

インターネットでの母乳の購入に御注意ください

消費者庁が確認したところ、過去にインターネットで母乳と称した商品を販売していたと見られる情報が確認されました。第三者がインターネットで販売する母乳については、感染症のリスクや衛生上のリスクがあり、消費者がその安全性を確認することは容易ではありません。こうしたリスクについて十分に認識しましょう。

母乳が出ないことについて1人で悩まず、インターネットで母乳を購入する前に、子供への授乳について地域の医師や保健師等に相談しましょう。

1. インターネットでの母乳販売

インターネットで母乳と称して販売された商品に、多数の細菌が確認されたとの報道がありましたが、消費者庁が確認したところ、過去にインターネット上で母乳と称した商品を販売していたと見られる情報が確認されました。

2. リスクについて

インターネットで第三者から母乳を購入することについては、以下のようなリスクがあることを十分に認識しましょう。

(1) 感染症のリスク

母乳にはHTLV-1（ヒトT細胞白血病ウイルス1型）など感染性のあるウイルスが含まれているリスクがあります。購入した母乳について、消費者が外見上からウイルスの含有を確認することは通常できません。

(2) 衛生上のリスク

搾乳方法や保管方法によっては細菌が混入したり、母乳以外の成分（アレルギーを誘発するおそれがある物質等）が混入したりするなど、衛生上の問題が発生するリスクがあります。こうした場合にも、消費者が外見上から衛生上のリスクを認識できない場合があります。

3. 母乳が出ないことに悩んでいる皆様へ

母乳が出ないことについて1人で悩まず、インターネットで母乳を購入する前に、子供への授乳について地域の医師や保健師等に相談しましょう。

* HTLV-1（ヒトT細胞白血病ウイルス1型）とは、血液中の白血球の一つであるリンパ球に感染するウイルスです。HTLV-1に感染していても約95%の方は生涯HTLV-1による病気になることはありません。しかし、一部の方は血液や神経の病気、又は眼の病気などを発症する場合があります。

（参考資料）厚生労働省「インターネット等で販売される母乳に関する注意喚起の依頼について」（平成27年7月3日付け食安監発0703第1号、雇児母発0703第1号）

【本件に関する問合せ先】

消費者庁消費者安全課 吉本、石川、石亀

TEL : 03(3507)9280 (直通)

FAX : 03(3507)9290

消費者庁ホームページ : <http://www.caa.go.jp/>